

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 飛驒吉城特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年6月21日(水) 10:00~12:00
- 3 開催場所 飛驒吉城特別支援学校 図書室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会長	中谷 英子	当校PTA会長
副会長	奈木 桂子	福祉事業所ピース代表
委員	吉村 正彦	殿町19区区長
	中村 泰己	青龍会会長
	中切 智子	地域生活安心センター担当課長
	蓑輪 一幸	創立10周年記念事業実行委員会会長
	下出 尚弘	古川小学校校長
	柚原 誠	神東会理事長
オブザーバー	沖畑 康子	飛驒市教育委員会教育長(欠席)
学校側	太田 浩司	校長
	北川 貴美	教頭
	大乘坊 健	事務長
	道下 亜紀子	小・中学部部主事
	西垣 光洋	高等部部主事
	中田 健太	教務主任

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校運営の基本方針について

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。

(2) 授業参観

(3) 働き方改革について

(4) 意見交換会について

・テーマ：地域の多様な学びの場を柔軟に活用できる「新たな学びのスタイル」作りに取り組む

①「地域、関係諸機関と連携して交流活動等の在り方」

②「学校周辺の方法(発信について)」

グループ1

意見1：「町中ふれあいジョブ」の取組に関連して、町中に設置しているプランターに苗を植える活動をするよ。

意見2：古川小学校との交流に関して保護者はどのように考えているか。

⇒子どもの年齢があがるにつれて交流の難しさを感じたため、通常学級との交

流から特別支援学級との交流に変更した。交流回数が増えれば、自然な形で交流につながるのではないかと。相互理解のために、どんな形にせよ交流は続けたいという思いを持っている。

意見3：古川小学校との交流では、図書館を利用するなど、もっと日常的に交流できる場を設定できるとよい。また、職員同士の交流の場を設定し、いつでも気軽に関わり合える関係を築けるとよい。

意見4：新型コロナウイルス感染症が5類に分類されたので、今後は見学等の機会を増やしてあげるとよい。

意見5：作業製品を販売する機会を増やすことで学校周知だけでなく、地域の方たちとの交流の場にもなる。

意見6：いくら発信しても興味をひく情報でなければ一般の人は目にも止まらない。その点、作業製品の販売は効果的であると考えます。

意見7：写真展の開催の中で、作業製品の展示や販売、学校見学会等についてもPRするとよい。

意見8：商業施設等人がよく集まる場所で一般向けの販売ができるとよい。その際に、学校のホームページにつながるQRコードを掲載し、ホームページを見るきっかけづくりになるとよい。

グループ2

意見1：飛騨市内の企業・事業所との企業内作業学習を再開できれば良い。

意見2：学校行事だけでなく、地域の活動にも進んで参加したり、公共交通機関を利用したりして児童生徒がこの町に生活していることを知ってもらうことが大切である。

意見3：地域の中には特別支援学校に関心がない住民も多い。情報が届いていないこともある。

意見4：児童生徒の実情を知らない人が多い。地域の人に知ってもらえる方法や手立てを見つけていく必要がある。ヘルプマークの存在や実際に行動することで認知してもらえる。

意見5：卒業生の保護者であるが、バス停まで歩いて通勤したり、コンビニエンスストアを利用して買い物したりすることで周囲の人たちに知ってもらえた。

意見6：他校や他機関との交流と特別な活動を仕組みなくとも地域のスーパーを利用したり、駅を利用したりして、児童生徒の様子を見てもらうとよい。

(5) 高等部作業学習の製品価格について

適正な価格であると承認された。

(6) その他

- ・学校評価アンケートを依頼。
- ・第2回学校運営委員会は11月9日を予定。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営委員会において、全委員より本校の今年度学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・高等部作業製品価格について、全委員より適正価格であると承認を得られた。
- ・新型コロナウイルス感染症が第5類に分類され、地域とのつながりがもてる活動を計画し、実施して予定であるが、4年前の活動をそのまま行うのではなく、児童生徒の実態に応じて、計画し、実施していく。
- ・グループで話し合った内容については、今後、学校で実践できることを検討し、行っていく。また、実践した結果を第2回、第3回の学校運営協議会で報告し検討を継続する。